

科目名		作品研究 I			年度	2025					
英語表記		Work Study I			学期	前期					
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価					
1	1960年代の映像・舞台作品について学ぶ	映像・舞台作品を分析し、当時の社会・文化背景や時代の風潮を理解する	1 社会・政治・文化的背景を解説	映像・舞台作品がどのように影響を与えたかを理解する							
			2 代表的な映画作品を選び、鑑賞	美術・舞台セット、演技技術などの基本的な要素を理解する							
			3 舞台芸術の特徴や演劇が持つ意義について評価	映画と舞台芸術の異なる表現手法や特徴を理解する							
2		映像・舞台作品の芸術的な要素や技術革新を学ぶことで、学生がその時代の芸術表現や映像技術の進化を理解し、比較する能力を養う	1 映像技術の特徴	映像技術の手法の特徴を把握する							
			2 社会的メッセージ	メッセージやテーマ性を読み取る							
			3 ジャンル、その背景や影響	影響や革新について理解している							
3		映像・舞台作品の鑑賞を通じ、批評的な思考や芸術的な発想を養うことを目指します	1 表現形式やメッセージ	自分自身の意見を明確に表現する							
			2 表象と多様性	異なる文化や背景から生まれたものであることを理解する							
			3 作品を分析・評価	作品についての評価を自分の意見で述べることができる							
4	1970年代の映像・舞台作品について学ぶ	映像・舞台作品を分析し、当時の社会・文化背景や時代の風潮を理解する	1 歴史的背景と社会変革の解説	映像・舞台作品を歴史、社会の面から理解する							
			2 映画作品の鑑賞と分析	社会や文化に与えた影響について分析できる							
			3 舞台作品の鑑賞と評価	演劇が持つ意義について評価できる							
5		映像・舞台作品の芸術的な要素や技術革新を学ぶことで、学生がその時代の芸術表現や映像技術の進化を理解し、比較する能力を養う	1 映像技術の進化と影響	映像技術の進化と影響を理解する							
			2 社会的メッセージの分析	表現手法と時代背景との関連を理解する							
			3 ジャンルの多様化	背景や影響を理解できる							
6		映像・舞台作品の鑑賞を通じ、批評的な思考や芸術的な発想を養うことを目指します	1 多様性の考察	表現の多様性について理解できる					1		
			2 社会的風潮との関係を探求	時代の社会的風潮との関係を分析できる							
			3 作品を分析・評価	作品についての評価を自分の意見で述べることができる							
7	1980年代の映像・舞台作品について学ぶ	映像・舞台作品を分析し、当時の社会・文化背景や時代の風潮を理解する	1 歴史的背景と社会文化の解説	映像・舞台作品を理解する							
			2 映画作品の鑑賞と分析	社会や文化に与えた影響について分析できる							
			3 舞台作品の鑑賞と評価	演劇が持つ意義について評価できる							
8		映像・舞台作品の芸術的な要素や技術革新を学ぶことで、学生がその時代の芸術表現や映像技術の進化を理解し、比較する能力を養う	1 映像技術の進化と影響	その時代の映像技術の特徴を理解できる							
			2 異なる表現手法の比較	表現手法や特徴を理解できる							
			3 文化や背景からの作品の視点の理解	文化や背景として作品の視点が理解できる							
9		映像・舞台作品の鑑賞を通じ、批評的な思考や芸術的な発想を養うことを目指します	1 ポピュラーカルチャーの分析	ポピュラーカルチャーがどのように影響を与えたかを分析できる							
			2 多様性の考察	時代の社会的風潮との関係を考察できる							
			3 作品の分析	作品を分析・評価できる							
10	1990年代の映像・舞台作品について学ぶ	映像・舞台作品を分析し、当時の社会・文化背景や時代の風潮を理解する	1 映画・舞台作品の概観と導入	作品の特徴や重要性について理解できる							
			2 映画ジャンルと代表作品の分析	特徴やテーマ、成功要因などを分析できる							
			3 演出手法と作品の観察	演技、美術などの要素を理解できる							
11		映像・舞台作品の芸術的な要素や技術革新を学ぶことで、学生がその時代の芸術表現や映像技術の進化を理解し、比較する能力を養う	1 監督を通して作品紹介	芸術観や制作の背景を理解できる							
			2 映画音楽の役割と分析	音楽が物語に与える影響を分析できる							
			3 脚本の構造	脚本の解析を通じて作品の展開を理解できる							
12		映像・舞台作品の鑑賞を通じ、批評的な思考や芸術的な発想を養うことを目指します	1 社会問題	作品が社会に与える影響を理解できる							
			2 視覚効果と技術の進化	視覚効果の進化を検証できる							
			3 作品について意見交換	作品について意見交換し、深めることができる							
13	2000年代の映像・舞台作品について学ぶ	映像・舞台作品を分析し、当時の社会・文化背景や時代の風潮を理解する	1 舞台芸術の基本的概観と歴史的背景	基本的概観と歴史的背景を理解できる							
			2 演出家の作品分析と比較	作品のスタイル、テーマ性、表現手法を分析できる							
			3 映画ジャンルの探求	映画ジャンルの特徴や演出手法を探求できる							
14		映像・舞台作品の芸術的な要素や技術革新を学ぶことで、学生がその時代の芸術表現や映像技術の進化を理解し、比較する能力を養う	1 舞台芸術の技術	技術革新や舞台設計の進化を理解できる							
			2 音響効果の役割	音響効果の役割を分析できる							
			3 キャラクター開発の基本	キャラクターの描き方の基本を理解できる							
15		2010年代の映像・舞台作品について学ぶ	映像・舞台作品の鑑賞を通じ、批評的な思考や芸術的な発想を養うことを目指します	1 作品表現の関連性の探究					作品の社会的影響を考察できる		
				2 視覚効果とCG技術の進化					映画制作における技術の役割を理解できる		
				3 作品批評					映像・舞台で表現された作品の批評ができる		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他											
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった											
備考 等											